

令和4年度関東中学校体育大会
第46回関東中学校水泳競技大会要項

- 1 目的 関東中学校体育大会は、中学校教育の一環として生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、体力・技能の向上と、スポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健康な生徒を育成する。また、スポーツの交流を通じて各都県間の親睦を図り、生涯スポーツの基礎づくりに寄与する。
- 2 主催 関東中学校体育連盟 茨城県教育委員会 ひたちなか市教育委員会 (一社)茨城県水泳連盟
- 3 主管 茨城県中学校体育連盟
- 4 後援 茨城県学校長会 (公団)茨城県スポーツ協会 茨城新聞社
- 5 期日 開始式 令和4年8月9日(火) 12:15 開式
 競技 8月9日(火) 12:30 開始
 8月10日(水) 9:15 開始
 8月11日(木) 9:15 開始
 終了式 8月11日(木) 16:20 開式

- 6 会場 山新スイミングアリーナ (旧笠松運動公園屋内水泳プール)
 住所: 〒312-0001 茨城県ひたちなか市佐和2197-28
 TEL: 029-202-0808

- 7 種目
- | | | | | | | |
|---------|-----|------|--------|------|----------|-----------|
| 自由形 | 50m | 100m | 200m | 400m | 800m(女子) | 1500m(男子) |
| 背泳ぎ | | 100m | 200m | | | |
| 平泳ぎ | | 100m | 200m | | | |
| バタフライ | | 100m | 200m | | | |
| 個人メドレー | | 200m | 400m | | | |
| フリーリレー | | | 4×100m | | | |
| メドレーリレー | | | 4×100m | | | |

8 競技順序

- 1日目 8月9日(火)
- | | | | | | | | |
|---|----|----------|-------|---|----|------------|-------|
| 1 | 女子 | 800m自由形 | タイム決勝 | 4 | 男子 | 50m自由形 | タイム決勝 |
| 2 | 男子 | 1500m自由形 | タイム決勝 | 5 | 女子 | 400m個人メドレー | タイム決勝 |
| 3 | 女子 | 50m自由形 | タイム決勝 | 6 | 男子 | 400m個人メドレー | タイム決勝 |
- 2日目 8月10日(水)
- | | | | | | | | |
|----|----|-----------|-------|----|----|--------------|-------|
| 7 | 女子 | 200m自由形 | タイム決勝 | 13 | 女子 | 200m平泳ぎ | タイム決勝 |
| 8 | 男子 | 200m自由形 | タイム決勝 | 14 | 男子 | 200m平泳ぎ | タイム決勝 |
| 9 | 女子 | 200mバタフライ | タイム決勝 | 15 | 女子 | 200m個人メドレー | タイム決勝 |
| 10 | 男子 | 200mバタフライ | タイム決勝 | 16 | 男子 | 200m個人メドレー | タイム決勝 |
| 11 | 女子 | 200m背泳ぎ | タイム決勝 | 17 | 女子 | 4×100mフリーリレー | タイム決勝 |
| 12 | 男子 | 200m背泳ぎ | タイム決勝 | 18 | 男子 | 4×100mフリーリレー | タイム決勝 |
- 3日目 8月11日(木)
- | | | | | | | | |
|----|----|-----------|-------|----|----|---------------|-------|
| 19 | 女子 | 400m自由形 | タイム決勝 | 25 | 女子 | 100m背泳ぎ | タイム決勝 |
| 20 | 男子 | 400m自由形 | タイム決勝 | 26 | 男子 | 100m背泳ぎ | タイム決勝 |
| 21 | 女子 | 100mバタフライ | タイム決勝 | 27 | 女子 | 100m平泳ぎ | タイム決勝 |
| 22 | 男子 | 100mバタフライ | タイム決勝 | 28 | 男子 | 100m平泳ぎ | タイム決勝 |
| 23 | 女子 | 100m自由形 | タイム決勝 | 29 | 女子 | 4×100mメドレーリレー | タイム決勝 |
| 24 | 男子 | 100m自由形 | タイム決勝 | 30 | 男子 | 4×100mメドレーリレー | タイム決勝 |

9 参加資格

- (1) 都県中学校体育連盟加盟の学校に在学し、競技要項により、関東中学校体育大会の参加資格を得た者とする。参加する生徒は、学齢・修業年限が一致していること。ただし、その年度の6月30日までに、都県中学校体育連盟を通じて（公財）日本中学校体育連盟に申し出、承認を得た生徒については、この限りではない。
- (2) 同一年度の本大会の予選に係わる地区大会および本大会の参加については、同一競技において1度のみとする。

※ 地区予選に参加後、転校をした場合、転出先での地区大会及び本大会に出場することは認めない。

- (3) 夏季大会に限り、同一年度の参加は全競技を通じて一人1競技とする。
- (4) 大会参加料を納めること。（登録選手は、1人一律2,000円。リレー種目の補員も同様。）
- (5) 参加資格の特例

- ①学校教育法134条の各種学校（1条校以外）に在学し、各都県中学校体育連盟の予選大会に参加し、関東中学校体育大会への参加資格を得た者。
- ②参加を希望する各種学校は、以下の条件を具備すること。
 - (ア) 関東中学校体育大会の参加を認める条件
 - ・ 関東中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - ・ 参加を希望する学校にあっては、学齢・修業年限が中学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
 - ・ 各学校にあっては、部活動が学校教育の一環として、日常継続的に責任ある教員・部活動指導員のもとに適切に行われており、運営が適切であること。
 - (イ) 関東大会に出場した場合に守るべき条件
 - ・ 関東中学校体育連盟大会要項及び規則を遵守するとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - ・ 大会参加にあっては、校長・教員・部活動指導員が引率するとともに、万一事故の発生に備え、傷害保険等に加入するなど万全の事故対策を立てておくこと。
 - ・ 大会に参加する経費は、当該校が負担すること。

- (6) 各都県全国大会予選大会で予選・決勝を問わず、第62回全国中学校水泳競技大会の標準記録を1種目でも突破した者及びチーム（含む同記録）は参加できない。

- (7) 個人情報の取り扱い（利用目的）

大会主催者は、個人情報保護条例に関する法令を遵守し、取得する個人情報について適正に取り扱う。また、取得した個人情報は、競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・掲示板・報道発表・記録発表・記録集等、その他、競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。大会に参加する各選手は、これに同意する。

10 参加制限・プログラム編成

- (1) 1校1種目3名、1人2種目（リレー種目は除く）までとする。
- (2) 男女各種目のエントリーは、各都県6名までとする。ただし、800m自由形、1500m自由形、400m個人メドレーは、各都県3名までとし、リレー種目は、各都県3チームとする。
- (3) リレー種目については、6名まで申し込むことができる。出場資格を得たチームのなかで、全国大会に出場する者がいる場合、その者を除いてチーム編成する。
- (4) 各種目は各都県代表6名6レースのタイム決勝とする。ただし、開催都県は残りのレーンを出場枠として認める。（800m自由形、1500m自由形、400m個人メドレー、リレー種目は各都県3名（3組）3レースのタイム決勝とし、同様に空きレーンを開催都県で補充することができる。）
- (5) 全種目単純方式で編成する。タイム決勝で行う。

11 監督・引率

- (1) 参加選手の監督・引率は、出場校の校長・教員・部活動指導員とする。部活動指導員が引率・監督を務める場合は、所定の「部活動指導員確認書（校長承認書）」様式9に必要事項を記入し、大会事務局に参加申込時に提出する。なお、部活動指導員は、他校の引率者及び依頼監督にはなれない。
※「部活動指導員」とは、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者をいう。
- (2) 監督・引率者の特例 関東中学校体育大会の個人種目への生徒参加について、日常指導している校長・教員・部活動指導員が引率できず、校長がやむを得ないと判断した場合に限り、「関東中学校体育大会監督・引率細則」により、校長が引率者として承認した保護者の引率を認める。ただしその場合は、当該の校長は、当該中学校体育連盟と協議し、様式2. 3. 4. 5をもって監督依頼をしなければならない。
- (3) 関東中学校体育連盟が主催する本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとしている。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。

12 競技規則・競技方法

- (1) 2022年度（公財）日本水泳連盟競泳競技規則による。
- (2) 男女別学校対抗とする。
- (3) 全種目10レーンでのタイム決勝とする。

13 表彰

- (1) 個人種目の成績 各種目とも決勝上位3位までにメダル並びに賞状を授与する。4位から8位までに賞状を授与する。また、大会記録を樹立した者（チーム）には、新記録証を授与する。なお、新記録証は、同一種目・距離において1人1枚授与する。
- (2) 総合成績 男女優勝校には、優勝旗・優勝杯並びに賞状を授与する。男女とも2位・3位の学校に賞状を授与する。また、4位から8位の学校に賞状を授与する。

14 入賞校の決定

- 各種目ごとに、1位8点、2位7点、・・・8位1点（ただし、リレー種目は、1位16点、2位14点・・・8位2点）とし、同着については該当校に上位の得点を与え、下位は空位とする。各種目の合計により総合得点の多い学校を入賞校とする。総合得点と同じ場合は、次の順序に従って決定する。
- (1) リレー種目による得点が多い学校。
 - (2) 入賞者数の多い学校。（リレーは、1名とする）
 - (3) 1位の数が多い学校。
 - (4) 2位の数が多い学校。（以下8位まで、これにならう。）

15 監督者会議

- (1) 日時 令和 4年8月 9日（火） 10:00開始
- (2) 場所 山新スイミングアリーナ（旧笠松運動公園屋内水泳プール）
都県委員長室
住所：〒312-0001 茨城県ひたちなか市佐和2197-28
TEL：029-202-0808
- (3) 参加者 各都県中体連水泳専門部代表者
- (4) その他 各都県代表者は、参加校に監督者会議資料を配付する。

16 参加申込み

- (1) 参加校は、所定の申込用紙に必要事項を記入の上、参加費を添えて各都県中体連水泳委員長に申込みをする。
- (2) 各都県委員長は、一括して所定の申込用紙に必要事項を記入の上、(4)に提出する。参加料については、一括して大会実行委員会名義の銀行口座に入金する。
- (3) 締切りは、令和 4年7月29日(金) 必着とする。
- (4) 申込先

【参加申込先】 〒302-0025 茨城県取手市西1丁目37番1号
江戸川学園取手中学校 増田宗武 宛
TEL:0297-74-8771(代) FAX:0297-73-4851

【参加料振込先】 常陽銀行 ひたちなか支店(店番 034)
口座番号 2517819
第46回関東中学校水泳競技大会 実行委員長 ^{すなだ}砂田 ^{かずひろ}和広
※各都県の専門部がまとめて、ここへ振り込んでください。

17 開場及び練習時間

(1) 時間

日(曜日)	開場時刻	メインプール	サブプール
8日(月)	13:00	13:10~17:00	13:10~17:00
9日(火)	8:20	8:30~11:45 競技終了~18:00	8:30~競技終了 ただし、開始式中は閉鎖。
10日(水)	7:20	7:40~9:00 競技終了~18:00	7:40~競技終了
11日(木)	7:20	7:40~9:00	7:40~16:00

- (2) 混乱を避けるため、入場は、選手を優先する。
- (3) 公式スタート練習を行う。
- (4) 選手控え場所・スタンドは、都県ごとに定められた場所のみを使用する。都県別割当は、会場に掲示する。

18 リレーオーダー用紙

(1) 提出時間

種目	場所	タイム決勝
フリーリレー	リゾリレーション	10日(水) 13:00まで
メドレーリレー	デスク	11日(木) 13:00まで

- (2) オーダー用紙提出後の変更は、原則認めない。
- (3) 傷病などの理由により、やむを得ず変更する場合は、監督名により文書で提出する。その場合は、1回のみ変更を認める。

19 開閉会式について

開閉会式は行わず、開始式・終了式のみを行い、選手は参列しない。

20 宿泊・弁当 (別紙) 宿泊・弁当要項参照

21 問合せ先

【開催前】

住 所：〒312-0001
茨城県ひたちなか市佐和1504
ひたちなか市立佐野中学校 根内 淳子
電 話：029-285-0207
FAX：029-285-7250
携 帯：080-6425-7260

【開催中】

競 技 中：080-6425-7260
競技終了後：アパホテル〈ひたちなか勝田駅前〉
ひたちなか市勝田中央10-7
029-212-8200

22 その他

- (1) 大会期間中における参加者の事故等については、「独立行政法人日本スポーツ振興センター法」の適用を受ける。ただし、引率の保護者は、適用外になるので、任意の傷害保険等に加入することが望ましい。
- (2) 大会期間中の災害・Jアラートへの対応については、注意事項を掲示し、指示をする。競技の実施・再開については、各都県委員長と大会本部で協議し決定する。
- (3) 選手・監督・引率教員・大会役員・競技役員・申請のあった部活動指導員以外の入場はできない。